父 リアルスティール メス 鹿毛 2022年4月15日生まれ コスモヴューファーム



リアルスティール 鹿毛 2012年 ウインガーネットの22 メス 鹿毛 2022.4.15 ウインガーネット 黒鹿毛 2013年	ディープインパクト 鹿毛 2002年	Sunday Silence	Halo Wishing Well
		*ウインドインハーヘア Wind In Her Hair	Alzao Burghclere
	*ラヴズオンリーミー Loves Only Me(USA)	ストーム キャット Storm Cat	Storm Bird Terlingua
	鹿毛 2006年	モネヴァッシア Monevassia	<i>Mr.Prospector</i> Miesque
	ヴィクトワールビサ 黒鹿毛 2007年	ネオユニヴァース	* <b>サンデーサイレンス</b> *ポインテッドパス
		*ホワイトウォーターアフェア Whitewater Affair	Machiavellian Much Too Risky
	コスモクリスタル 黒鹿毛 2006年	*マイネルラヴ Meiner Love	Seeking the Gold Heart of Joy
		*クリスチャンネーム Christian Name	Cadeaux Genereux Colorvista

#### \*サンデーサイレンス 3S×4D, Mr. Prospector 4S×5D×5D

## 母 系

母ウインガーネット  $(13 \,$ ヴィクトワールピサ) 兵庫 $(3 \, B)$  、中央  $1 \, B)$  。本馬は第  $3 \,$  任。 産駒

ウインルベライト(20 牝 青鹿 レッドファルクス) 2 戦, 卿 ウインメラナイト(21 牡 鹿 ジャスタウェイ) 未出走

祖母コスモクリスタル(06 \*マイネルラヴ) 4 勝, 美利河特別, 基坂特別。産駒 ウインカーネリアン(牡 スクリーンヒーロー) 8 勝, 東京新聞杯-G3, 関屋

ウインルチル(牝 ステイゴールド) 2 勝, 西尾特別

ウインシトリン(牝 ステイゴールド)2勝

ウインモリオン(牡 \*ロージズインメイ)北海道公1勝,南関東公4勝,夓

曽祖母 \*クリスチャンネーム(93 Cadeaux Genereux)英国産, 1 勝, 函館 3 歳 S -JPN3 3 着。 産駒

マイネルクロイツ:2 勝

四代母カラーヴィスタ Colorvista (86 Shirley Heights) 不出走。産駒

**ムーディアー** Mudeer:英 2 勝, レーシング ポストトロフィー**-G1** 2 着, 仏入 着, リュパン賞-**G1** 4 着

プリメーラ ヴィスタ Primera Vista:独10勝, Internationales Superhandicap-L 3 着, 仏 3 勝, Prix du Ranelagh-L 3 着

\*ステップフォワード: 4 勝, 蓬莱峡特別, オーロラ特別, 新潟公 3 勝ブラッシュ ストロークス Brush Strokes:不出走。産駒

クラフト フェア Craft Fair:仏 1 勝, Grand Prix du Lion d'Angers -L 3 着

五代母**リプロカラー** Reprocolor (76 Jimmy Reppin) 英 3 勝, 英オークストライアル S **-G3**, ランカシャー オークス**-G3**。 産駒

**カラースピン** Colorspin: 英愛 3 勝, 愛オークス-**G1**。\*オペラハウス Opera House (キング ジョージ六世&クイーン エリザベス S -**G1**), **ケイフ タラ** Kayf Tara (ゴールド C -**G1** 2 回) の母

**セザンヌ** Cezanne:英愛独・UAE10勝, 愛チャンピオン S -G1, 英障 1 勝 ベラ カローラ Bella Colora:英仏 4 勝, オペラ賞-G2



### 母の父

### ヴィクトワールピサ

千歳産,最優秀3歳・古牡馬,中央・UAE8勝,ドバイワールドC-G1 (2000m)。主な産駒 ジュエラー(桜花賞-G1)、スカーレットカラー(府中牝馬S-G2)、アサマノイタズラ(セントライト記念-G2)、ウィクトーリア(フローラS-G2)。母の父としてアートハウス(ローズS-G2)、オニャンコポン(京成杯-G3)、ラブリイユアアイズ(クローバー賞-OP、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1 2着)、クラウンドマジック(萩S-L 3着)を出す

# **CHECK POINT**

父リアルスティールはG1ドバイターフ優勝、皐月賞、菊花賞では2着と中距離、長距離で活躍しましたが、産駒は1600~1800mぐらいでの適性が高いようです。産駒の特徴としては大きなストライドではなく、ピッチ走法に近い走りで、初速のスピードを活かして先手を取りながら、スピードを持続させる勝ち方が目につきます。本馬も例に漏れず同じようなタイプだと思います。歩きを見ても大きな完歩ではなく、でも踏み込みの強さは感じられます。父の代表産駒であるオールパルフェは牡ですが似ているところがあり、競馬も同じような戦術になりそうです。





50